

アル・アクサ洪水第761日目：イスラエル軍がガザ回廊を砲撃する中、カッサム旅団がさらに三人の遺体を届ける –

Palestine Chronicle、2025年11月3日、脇浜義明訳



ガザで活動するアル・カッサム旅団の戦士たち。(Photo: video grab, via QNN)

主要事項

*イスラエル軍砲兵部隊と装甲車両はガザ市東部地区を集中的に攻撃し、回廊北部のベイト・ラヒア上空に照明弾を撃ちあげ、回廊南部のハーン・ユーニス東部に砲撃した。

*アル・カッサム旅団は、昨日ガザ回廊南部のトンネルの一つの中で3人のイスラエル人人質の遺体を発見し、それを手渡したと発表した。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者68,865人、負傷者170,670人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

11月4日 12:31am

*パレスチナ・クロニクル：「イエローライン」後方のハマス・メンバー200人の処遇という未解決問題が、イスラエル政府とハマスの停戦の断層線となっている。

*パレスチナ情報センター：イスラエル軍はガザ市のアッシュジャイヤ地区とアットゥファーフ地区を砲撃した。

*アル・アクサTV：イスラエル軍はハーン・ユーニス東部を空爆し、戦車がガザ市東部の住宅を砲撃した。

*タイムズ・オブ・イスラエル：米高官は、トランプ米政府がイスラエルに、ガザ取材を希望する外国人ジャーナリストのガザ入域を許可するように求めたと語った。

11月3日 9:54 pm

*カン：イスラエル政府は、イスラエル人捕虜全員の遺体と引き換えに、イスラエルが支配するガザの「イエローライン」内にある武装ハマス戦闘員200人の「イエローライン」の外への退去を検討している。

*イスラエル・メディア：中央裁判所は、元軍検察官イファット・トメル・イエルシャラミの釈放請願を却下し、拘留の継続を命じた。

*チャンネル12：米政府はイスラエル軍支配地域で次々と発生している事件に関して懸念を表明し、ガザ停戦の崩壊につながる恐れがあると警告した。米高官筋は、「イエローライン」付近の地域からハマス戦闘員の退去を許可すれば、軍はハマスのトンネルを破壊できるではないかと言った、と報じられている。

11月3日 8:56 pm

*パレスチナ・クロニクル：ガザ回廊南部への新たな攻撃で、パレスチナ人3人が死亡した。イスラエルの2年間にわたるジェノサイドと飢餓戦略で、約69,000人のパレスチナ人が死亡した。

11月3日 8:35 pm

*パレスチナ・クロニクル：イラン革命防衛隊（IRGC）は、一発のミサイルがハーニヤのテヘランの家の窓を突き破り、電話をかけていたハーニヤを即死させたと、ハマス政治局長イスマール・ハニーヤがテヘランで殺害された有様を発表した。

11月3日 8:31 pm

*チャンネル7：イスラエルのエネルギー相は、「ハマスが武器を放棄することはないだろう」と述べ、「結局イスラエルはガザで大規模作戦を再開しなければならないだろう」と予測した。彼はまた、国際安定化部隊がハマスを武装解除できるかどうかには疑問があり、「人質がガザから帰還した今、我々はより柔軟に戦争再開できるはずだ」と付言した。さらに彼は、「ハマスの停戦違反を座視しているわけにはいかない」と述べ、イエローライン内のハマス戦闘員に安全な通行を許可することについては、「まだはっきりした決定はされていない」と言った。

*チャンネル12：米政府はガザのイスラエル支配地域から約200人のハマス戦闘員の退去を許可するように、イスラエルに圧力をかけている。

*国連：国連事務総長の副報道官は、国連の宇宙基盤地図センターの宇宙からの衛星データによると、ガザ回廊の建物の81%が損壊していると言った。

*パレスチナ・クロニクル：今日未明、西岸地区で、パレスチナ人青年が違法イスラエル人入植者によって射殺された。また、今朝、もう一人の青年がイスラエル軍によって殺害された。アハメド・ラビ・アル・アトラシュはヘブロン（アル・ハリール）北部の入り口付近で、入植者から至近距離で頭部を撃たれた。

11月3日 7:28 pm

*パレスチナ・メディア：地元筋によれば、今夕、イスラエル軍機がガザ市東部を2回空爆した。

*カン：ネタニヤフ首相は、「10月7日事件に関する調査委員会」を設置する意向を表明した。この委員会は「国民の広範な支持を得るだろう」と首相は言った。

*パレスチナ・クロニクル：停戦合意が発効してからもイスラエルは合意の主要な条項を無視し違反してきた。米国とアラブの仲介者はイスラエルの停戦違反を軽視し、イスラエルにやりたい放題させている。[ジャマル・カンジの小論](#)を読みたい。

11月3日 6:16 pm

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエルから釈放されたパレスチナ人囚人が、ガザ、エジプト、イスラエルの国境にあるケレム・アブ・サレム・クロッシングを経由してアル・アクサ殉教者病院へ到着したと報じた。

*パレスチナ・メディア：バプティスト病院の報告によると、ガザ市東部へのイスラエル軍の銃撃で、若い少女を含む3人のパレスチナ人が負傷した。

11月3日 6:12 pm

*パレスチナ・クロニクル：クネセト安全保障委員会は、今日、パレスチナ人囚人の死刑執行を認可する法案を承認した。ネタニヤフ首相はこの法案にゴーサインを出していた。

11月3日 4:39 pm

*アル・ジャジーラ：トルコのハカン・フィダン外相は、ガザへの国連軍派遣に関する協議が進行していると述べた。「トルコはあらゆる種類の責任を負う用意があり、そのような部隊創設に必要な法的枠組みと規定を待っている」と言った。さらに、「トルコの第一の目的はガザにおける苦しみと殺戮を一刻も早く終わらせることだ。誰もガザに外国の後見人政府が押しつけられることを望んでない」と言った。外相は、トルコがガザ安定維持部隊に参加するかどうかの決定は、その任務内容と交戦規則次第だと言った。「トルコは和平のために必要なことは何でも行う用意があるが、まず我々が受け入れることが出来る枠組みを見る必要がある。停戦を潰したり、合意に反する行為は絶対に許されない」と言った。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、イスラエル軍のラファ北部での銃撃でパレスチナ人3人が死亡した。

*イスラム聖戦：イスラエルがパレスチナ人囚人に対する死刑法を承認したことは、数千人の同胞を集団処刑にする危険を意味するもので、イスラエルでいわゆる法制と呼ばれるものは占領の道具にすぎない。

*チャンネル12：イスラエル軍は、戦争中に死亡したイスラエル人質の遺体捜索の一環として、ガザとエジプトの国境沿いのフィラデルフィ回廊を封鎖した。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル最大の労働組合連合ヒスタドルートのアルノン・バル・ダヴィド委員長をはじめ複数の幹部が、贈収賄、詐欺、背任、資金洗浄、脱税の容疑で、今日早朝に逮捕された。

11月3日 1:46 pm

*パレスチナ・クロニクル：ガザのイスラム大学には、イスラエルによる無差別爆撃で破壊される前には、20の研究センター、169の学術プログラム、11の学部があった。パレスチナ人はこの名門大学の再建を決意している。[エンリコ・ディ・グレゴリオの小論](#)を読みたい。

*イスラエル軍：イスラエル軍は、いわゆる「イエローライン」に侵入しようとしたと見られる「侵入者」数人を殺害したと発表した。

*ハマス声明：ハマスは、国連と人権団体に、イスラエルが提案してクネセトで審議されているパレスチナ囚人に対する死刑法案に至急対応するように求め、国際委員会がイスラエル刑務所や拘留施設を視察して、虐待を止めて欲しいと要求した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル当局は、前にイスラエルが拘束したパレスチナ人囚人の45人の遺体を引き渡した。赤十字はその引き渡しをハーン・ユーニスのナセル総合病院で行った。これで7回目の遺体引き渡しである。

*イスラエル・メディア：イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障相は、パレスチナ囚人の死刑法案を支持したネタニヤフ首相に感謝の意を表し、「裁判官はこの法に口出しするな」と言った。

*イスラエル・メディア：クネセト国家安全保障委員会は、パレスチナ囚人への死刑を認可する法案を承認し、つぎの立法段階で審議と採決をする本会議へ持ち込んだ。

*イスラエル・メディア：クネセトの国家安全保障委員会がパレスチナ人囚人を対象にした死刑法案のために召集された。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によると、ハーン・ユーニス東部のバニ・スハイラで、イスラエルの無人機攻撃でパレスチナ人男性が負傷した。

*アル・ジャジーラ：アル・カッサム旅団と赤十字の合同チームが、ガザ東部のシェジャイヤ地区でイスラエル人質の遺体捜索を開始した。

*チャンネル12：イスラエル警察は、汚職捜査の一環として、ヒスタドルートの委員長のアルノン・バルイ・ダヴィドとその妻を逮捕した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル占領軍がハーン・ユーニス東部を空爆したと報じた。

11月3日 1:25 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラム7カ国の外相が、今日、トランプ米大統領のガザ停戦計画に基づき、今後のガザについて協議するために、イスタンブールで会合を開いている。

11月3日 10:24 am

＊アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル占領軍がハーン・ユーニス東部を空爆したと報じた。またもや停戦違反行為である。

＊パレスチナ・メディア：地元筋によると、イスラエル無人機がガザ回廊南部のバニ・スハイラ南部の民間人の集会を銃撃し、数人の負傷者が出た。

＊マアリブ紙：アル・カッサム旅団によって引き渡された3人の遺体の身元が確認された。その中には、10月7日に旅団に拉致された将校の中で最高位のアサフ・ハマミ大佐の遺体があった。

＊パレスチナ・メディア：地元筋によると、今日明け方イスラエル軍無人機がガザ市東部爆撃した。停戦中にもかかわらず、ほぼ毎日イスラエル軍の攻撃が続いている。

＊トランプ声明：トランプ米大統領はガザ停戦は「脆弱ではなく、大変強固だ」と述べ、その気になればすぐにハマスを武装解除できると付言した。トランプはネタニヤフを「戦時中のイスラエルが必要とする人物」と評価し、ネタニヤフはイスラエル国内では不当な扱いを受けており、「少し助けてやりたい」と言った。

＊イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル人人質オメル・ナオトラの家族はオメルの遺体がイスラエルに返還されたことを確認した。その前に、首相府は、アル・カッサム旅団が赤十字と協力してシュジャイヤ地区とハーン・ユーニスで回収した人質3人の遺体を、イスラエル軍が赤十字から受け取ったと発表していた。

＊パレスチナ保健省：ナブルス東のベイト・フリクでイスラエル軍に撃たれた17歳の少年ジャミル・アテフ・ハナニが死亡した。

＊イスラエル・メディア：イスラエル軍法務総監の解任とそれに伴う騒動は、ガザの戦争犯罪の隠蔽の非難が高まる中で、イスラエル司法と軍の内部に深い亀裂があることを露呈している。この騒動は、スデ・テイマン軍刑務所でパレスチナ人囚人に対する性的暴行と拷問を撮影した映像が流出した事件に関して発生した。

11月3日 12:36am

＊アル・ジャジーラ：アル・アウダ保健・地域協会のラファト・アル・マジダラウィ事務局長はアル・ジャジーラに対し、停戦後ガザの生活状況はいっこう改善されていない、相変わらず食料、医薬品、生活必需品の欠乏が続いていると述べた。

＊パレスチナ・メディア：イスラエル軍の無人機がガザ市のアットゥファーフ地区を爆撃した。これと同時に地上軍が激しい砲撃を行った。

＊ハマス声明：イスラエル刑務所でジェニン出身の63歳のパレスチナ人囚人モハンメド・フセイン・ガワドラが死亡したのは、「イスラエルの長年にわたる暗黒の犯罪記録の新たな汚点となる」と、ハマスが宣言した。ハマスは、イスラエルが意図的に医療を遅延し、囚人の抵抗心を挫くために拷問を繰り返したと非難し、ガワドラの死の責任はイスラエル刑務所当局にあると主張した。

＊アル・アクサTV：イスラエル軍砲兵部隊と装甲車両はガザ市東部地区を集中的に攻撃し、回廊北部のベイト・ラヒア上空に照明弾を撃ちあげ、回廊南部のハーン・ユーニス東部に砲撃した。

11月2日 10:48pm

＊パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍は、ネタニヤフ首相府が軍が遺体3体を国際赤十字委員会から受け取ったことを確認してからしばらくして、今日の午後に遺体を収めた棺がイスラエルに到着したと発表した。

11月2日 10:36pm

＊ドイツ・メディア：ドイツのメルツ首相は、イスラエルのネタニヤフ首相と話し合い、ガザ停戦を「持続しなければならない」との認識で一致したと述べた。彼は、人道支援物資への安全なアクセスを確実にすることが緊急に必要だと言い、ハマスに対してイスラエル人捕虜の遺体をすべて返還することを求めた。

＊ネタニヤフ首相府：首相府は、イスラエル軍がイスラエル人人質3人の遺体を収めた棺を赤十字から受け取ったことを確認した。ネタニヤフ首相は、ウィトコフ米特使とジョシュ・グリーンバウム米政府上級顧問と会談した。また、ウィコフとジャレッド・クシュナーのチームとの会談で、トランプ政権のガザ計画の実施に関する説明を受けた。

11月2日 8:53pm

*イスラエル軍：軍は、赤十字が死亡したイスラエル人捕虜3人の遺体を入れた棺を受け取り、現在イスラエルへ向けて移送中だと発表した。

*アル・カッサム旅団：旅団は、今日ガザ回廊南部のトンネルの一つの中で発見したイスラエル人人質3人の遺体を引き渡すと発表した。

*イスラエル軍：軍は、赤十字社が数人のイスラエル人人質の遺体を受け取るためにガザ回廊南部の指定場所に向かっていと発表した。

11月2日 8:47 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル警察は、今朝から行方不明になっていた軍法務総監職を免職されたイファット・トメル・イエルシャミを発見したと発表した。彼女は自殺の可能性で身の安全が懸念されていた。